



生まれ育った土地の味を、ジェラートにして世界へ伝える。

柴野大造さん × ジェラート

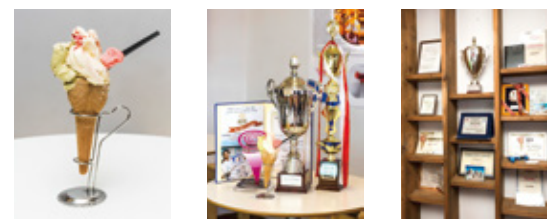
2015年にジェラートマエストロコンテストで日本一に輝き、昨年には日本人として初めて世界的権威であるマエストロ称号「PREMIO SPECIALE」に——。イタリアンジェラートの世界で、この他にも数々のタイトルを獲得するジェラート職人が石川県を拠点に活躍している。それが、「マルガージェラート」オーナーの柴野大造さんだ。店名の「マルガー」は、イタリア語で「小高い丘の上にある牧場」を意味する。

「私が生まれ育ったのは奥能登の牧場。自分はその牧場を継ぐものだと思っていました」。県外の農業大学を卒業した柴野さんは、予定通り郷里の能登に戻って家業の牧場を受け継いだ。「地元に戻り、幼い頃から身近にあった搾りたての生乳を飲んだとき、とてもおいしいとあら

ためて感じました」。この味をもっと多くの人に知ってもらうために、柴野さんが選んだのはジェラートだった。牧場は親類に譲り、その山のそばに小さなジェラート店をオープンした。

柴野さんがジェラートづくりを始めて気づいたのは、石川県は食材の宝庫だということ。そして、ジェラートはあらゆる地域食材との相性が抜群だということだった。「私の原点は、牛乳や能登の塩、野菜など地域の食材を発信したいという思い。ジェラートは手段であって、世界的に評価される職人になっても原点は変わりません」。

柴野さんが直接経営する店は、能登本店と野々市店の2店舗のみ。都市部への出店要請も多いが、すべて断っているという。「その土地の食材を使った練りたてのジェラートは、その場所ではか



食べられません。私のジェラートの味を求めて、遠くからでも石川へ足を運んでもらえるような、そんな職人でありたいと思っています」。

柴野さんの手によってジェラートに姿を変え、世界から喝采を受ける石川の食材たち。それはすでに、北陸の新しい魅力と言えるに違いない。



マルガージェラート  
**柴野大造**さん  
能登本店：石川県鳳珠郡能登町宇瑞穂163-1  
野々市店：石川県野々市市野代1-20-101

株式会社マルガー代表取締役。1975年石川県能登町生まれ。世界ジェラート大使にアジアで初の就任、2015年ジェラート日本チャンピオン、2016年Sherbeth Festival外国人部門1位など、世界を舞台に数々のタイトルを獲得。ジェラートを通じた地域食材の魅力発信と日本のジェラート文化の定着に取り組む。

伝統工芸や旬の食。  
その土地での出会いを  
大切にしていく。

北 陸にはいろいろなご縁があって、私にとって富山は演劇の地。90年代に演出家・鈴木忠志さんのカンパニーに参加して、3年間を利賀村で過ごした思い出深い場所です。石川県は昨年も金沢でライブをしていますし、特に北陸新幹線開通後はプライベートでも何度も訪れています。しばらく福井県に行けていないのは残念ですが、友人が経営しているステキなレストランがあって、元気かな、久しぶりに行きたいなと思いますね。

今日の着物は加賀友禅を用意してもらいました。表現者として表舞台に出る仕事をしている私たちには、素晴らしい伝統工芸を使わせていただいて、その継承に貢献する務めもあるんじゃないかと思っています。個人としても職人さんの手仕事から生まれる工芸品は大好きで、全国各地で作品に一目惚れしては購入して使っています。人と作品は、まさに出会い。この機会を逃したら二度と会えないぞとってしまうんです。

その土地のおいしいものをいただくのも出会いと言えますね。季節がちよっとずれていると食べられずに残念な思いをしたり。カニにブリにエビにと、冬の北陸はおいしいものが目白押しで、食いしん坊の私にはたまりません。温泉も大好きなので、北陸の温泉地にもいっぱい行きました。能登半島の先にある温泉など、いつか行きたいなと思っている場所もたくさんあります。



**夏木マリ**さん



自分の活動でたくさんの  
人たちも元気にする。  
そんな表現者でありたい。

2016年は、とても忙しくて幸せな一年でした。私は、「印象派」という舞台と音楽活動、そして途上国の子供とその母親を支援するOne of Loveプロジェクトという3つの「自分発信」の仕事に取り組んでいます。昨年はそれらの活動が充実していたこと、またそれ以外にもやりがいのあるお仕事とたくさん出会うことができ、とてもハッピーに過ごすことができました。新しい一年も、その日その日を一生懸命に暮らしていきたいですね。

日本の少子高齢化が進んで、私も3人に1人の高齢者になります。おばあちゃんになった私が元気に活動する姿を見ていただいて、たくさんの人たちも元気にできる。そんな表現者でありたいと考えています。北陸でも「自分発信」の活動を見ていただきたいと思っていますので、その時にはぜひ足を運んでいただきたいです。人生はイメージ。大きな夢を描いて生きていきたいんです。

Web限定トーク公開中!  
夏木さんのさらなる魅力は  
**えるふぷらざNet**  
www.elfplaza.jp

73年デビュー、80年代から演劇にも活動の場を広げ、芸術選奨文部大臣新人賞などを受賞。93年からコンセプトアートシアター「印象派」で身体能力を極めた芸術表現を確立。09年パフォーマンス集団MNT(マリナツキテロワール)を立上げ主宰。また、同年、支援活動「One of Loveプロジェクト」をスタート。2017年春、約3年ぶりとなる新作「印象派NÉO vol.3 不思議の国の白雪姫」の東京(3月9日-3月12日)・京都(4月2日)・パリ(4月25日)公演が決定。